



日豪EPA・TPP及び農政改革関連法案対策中央行動を実施

道農連上京団(山田委員長ほか各地区代表12名)は4月9~10日、日豪EPA・TPP及び農政改革関連法案対策中央行動を実施した。横山農林水産大臣政務官や衆参農林水産委員長、道選出国會議員などに対して日豪EPA交渉の大筋合意の見直しと、TPP交渉の国会決議を遵守できない場合は交渉から即時脱退することなどを求めた。

また、農政改革関連法案対策では主食用米の生産条件不利補正対策の制度対象とすることや、多面的機能の有償化などを衆参農林水産委員長や道内農水委員などに要請した。

オバマ大統領来日直前! TPP日米合意断固反対! 北海道農民連盟・緊急街頭宣伝活動を実施

道農連は4月17日、24日の日米首脳会談において、TPP交渉の大筋合意に向けた政治決着を図る危険性が高まっていることから、札幌市大通公園でTPPの危険性を訴える街頭宣伝活動を実施した。

街宣車からは、川崎・石川両副委員長のほか、山居書記長、西科空知農民連合委員長、河合全上川農民連盟委員長らがマイクを持ち、TPPは農業だけに止まらない危険性を秘めていることなどを市民に訴えた。

また各地区の参加者23名は札幌市民に「TPP参加で犠牲になるのは北海道です」「私達の農業、地域、生活を守れ」などと書いたチラシ付きポケットティッシュ2000個を配布した。

TPP阻止緊急中央行動を実施

道農連は22~23日、山田委員長ほか各地区代表26名はTPP阻止緊急中央行動を実施。市民団体主催の「STOP TPP! 官邸前拡大アクション」とTPP阻止国民会議による衆議院議員第二会館前での「TPP阻止緊急座り込み行動」に参加した。米国との交渉では不当な要求に断固反対し、毅然とした姿勢で臨むよう強く訴えた。

4月の活動記録(上記以外)

- 11日 北海道農業青色申告会監査及び役員会
- 15日 天北地区農民連盟定期総会
- 16~20日 TPP国際シンポジウムなど訪韓
- 17日 北海道農業青色申告会第5回定期総会
日豪EPA大筋合意についての説明会
- 18日 食・みどり・水道民の会第1回幹事会
- 23日 「農」ネットワーク『第1回野菜教室』
- 25日 「農」ネットワーク『第2回野菜教室』

今後の活動予定

- 5/1 第85回メーデー大会
国際貿易交渉に係る緊急要請等の動向に関する情報交換
- 5/7 「農」ネットワーク『第3回野菜教室』
- 5/8・9 TPP交渉に関する街宣行動
(TPP問題を考える道民会議)
- 5/9 「農」ネットワーク『第4回野菜教室』
- 5/10 「農」ネットワーク『第5回野菜教室』
- 5/13 TPP交渉に関する緊急中央要請
- 5/23 北海道てん菜協会総会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。
お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで